



■はじめに

本ドキュメントでは、SD カードスロットを搭載した AXIS ネットワークカメラ / ビデオエンコーダ（以降カメラ）において、記録先のネットワーク上のストレージ（Windows サーバーのファイル共有など）が何らかの理由により切断された場合、自動的にデバイス本体の SD カード録画への切替え、及びネットワークストレージの復旧時に自動切り戻しさせるイベントの設定手順を説明します。

■設定手順

手順 1 : SD カードの準備

1. フォーマットしても問題の無い使用可能な SD カードであることを確認してください。
△ 一度フォーマットすると既存の録画データ等は復元できませんので十分ご注意ください △
2. デバイス本体の SD カードスロットに対応する SD カードを装着します。
※弊社では純正の AXIS Surveillance カードシリーズをサポートします。
サードパーティー製の SD カードやクラス 10 以下の SD カードでは、書き込み/読み込みスピードの関係で録画が正常に行えない場合がありますのでご注意ください。
なお、ディスク内には録画管理用の領域を作成が作成されます。従って、実際に録画データの保存に利用できる領域は SD カードの自体の容量とは一致しませんので、フォーマット後の画面からご確認ください。

手順 2 : AXIS ネットワークカメラの設定ページにアクセスする




1. 最新の Chrome™などのブラウザを起動し、ブラウザの URL 入力欄に、設定するカメラの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。
(※必要に応じて管理者アカウントでログインしてください)
2. ライブ View ページ右下の [⌵ 設定] ボタンで設定欄を展開します。

手順 3 : SD カードのマウントとフォーマット

1. 設定欄の「システム」タブをクリックし、「ストレージ」アイコンをクリックします。
2. スクロールすると「オンボードストレージ」の枠内にある「SD カード (** GB)」の横にある V マークをクリックすると、次のような項目が表示されます。
※表示されない場合は手順 1 からやり直してください

ネットワークストレージの切断時にデバイス本体の SD カード録画に切り替えるイベントの設定方法 (ファームウェア 7.10 以上)



3. ツールのプルダウンメニューを「フォーマット (すべて消す)」のまま、直ぐ横の[レンチ]  マークをクリックします。
4. 確認のポップアップウィンドウが表示され、フォーマット形式が選択可能ですが、弊社では ext4 の利用を強く推奨します。
5. フォーマットして問題無いことを再度確認し[フォーマット] ボタンを押下します。
 SD カードの容量によってしばらく時間がかかりますが終了するまでそのままお待ちください 
6. フォーマットが終了しますと元の画面に戻ります。
ステータス : OK / ファイルシステム : ext4 になっていることを確認してください。
7. 録画を以下まで維持するオプションでは、録画データの保存日数を指定できます。
初期設定では 7 日に設定されており、1 週間経過したデータは消去される設定となっています。

手順 4 : イベントの設定

1. 横にある「イベント」アイコンをクリックすると、別ウィンドウで「Events」設定画面が表示されます。
2. 「Action Rules」のまま [Add] ボタンをクリックし新規イベントの作成をスタートします。

Enable rule

このルールを有効にするにはチェックを入れます。

Name

イベントの名前です。半角英数で任意の名前を設定してください。

Trigger

利用するトリガーの種類を選択する項目です。「Storage」を選択します。

ストレージの状態を選択する項目です。「Disruption」を選択します。

ストレージを選択する項目です。「Network Share」を選択します。

Disruption detected

トリガーの条件にしたいストレージの状態をラジオボタンで選択する項目です。「Yes」を選択します。

Schedule

24 時間 365 日連続してイベントを実行する場合 : 「Always (No Schedule)」を選択します。

その他のスケジュールを利用する場合は、スケジュール名を選択します。

Additional conditions

トリガー条件を任意で追加したい場合に追加する項目です。今回は使用しません。

Type

実行するイベントの種類です。SD カードへ録画開始を設定したい場合は「Record Video」を選択します。

Stream Profile

録画する映像の画角サイズを画質などの設定をストリームプロファイルから選択します。

Stream Profile

録画する映像の画質などの設定をストリームプロファイルから選択します。

※ストリームプロファイルは予め「Video & Audio」-「Stream Profile」で設定・作成するか [New Stream Profile] から新規作成することも可能です。

ネットワークストレージの切断時にデバイス本体の SD カード録画に切り替えるイベントの設定方法 (ファームウェア 7.10 以上)

Duration

録画継続時間を以下のいずれかから選択します。

ネットワークストレージ復旧までイベント録画を動作させたい場合は「While the rule is active」を選択してください。

Storage

イベント発生時の録画ストレージを選択する項目です。「SD Card」を選択します。

Action Rule Setup

General

Enable rule イベントを有効にするにはチェック

Name: 任意のイベント名称 (半角英数)

Condition

Trigger: トリガーの種類 (Storage を選択)
 Start condition only

ストレージの状態 (Disruption を選択)

ストレージの選択 (Network Share を選択)

Disruption detected: Yes No トリガーとなる条件 (Yes を選択)

Schedule: スケジュールの選択

Additional conditions

Wait at least before re-running the rule (max 23:59:59)

Actions

Type: アクションの種類 (Record Video を選択)

Select view area: ビューエリアの選択

Stream profile: ストリームプロファイル

Duration:

Pre-trigger time second(s)

While the rule is active 録画継続時間

Post-trigger time second(s)

Storage: 録画ストレージの選択 (SD Card を選択)

設定が完了したら「OK」を押下し保存します。

以上

4

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 10 月現在のものです。